

プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人 大阪児童福祉事業協会
自立援助ホーム そらまめ

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

「自立援助ホームそらまめ」ホーム舎内の壁面補修工事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

「自立援助ホームそらまめ」ホーム舎内の居室、リビング、階段等のコンクリート壁面の一部に、天井からの雨漏りによる雨水がしみ込んだため、腐食し、塗装がはがれるなど、見た目が汚く、劣化している箇所が多々あります。これらの箇所に新たに塗装するなどの補修をする工事を行います。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

「自立援助ホームそらまめ」のホーム舎は、昭和57年7月に新築された建物で、築30年以上が経過しており、ホーム開設時に改修工事を行ったものの、近年は天井からの雨漏り等の建物の老朽化が見られるようになりました。平成24年春に天井の防水工事を行いました。それ以前に建物内の壁面にしみ込んだ雨水により、児童の居室やリビング、階段等のコンクリート壁面の一部が腐食し、塗装がはがれるなどの劣化が見られました。

そこで、建物内の壁面を、新たに塗装するなどにより、補修する工事を、専門の施工業者に委託して実施しました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

ホームに入所している子どもたちの生活に影響がないよう、子どもたちが仕事等で外出している平日昼間に、なるべく短期間で工事を完了してもらうよう施工業者と交渉しました。その結果、作業時間を平日午前9時から午後5時までにしてもらい、3日間という短期間で施工が完了しました。

また、使用する塗料を超低臭のものにしてもらったため、施工期間中も施工後も、入所中の子どもたちが生活を送る上で、通常と変わらない快適さを保つことができました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

短期間の工事で、劣化していたホーム舎内の壁面が新築時のようにきれいに補修され、ホームに入所している子どもたちは大変喜んでます。また、ホームの子どもたちの中に、美しくなった居住空間を大切にしようという気持ちが生まれており、日常生活に、より一層、前向きに取り組むことができる環境が整いました。

また、様々な事情で家庭から離れて暮らさざるを得なくなり、将来、社会で一人暮らしすることを目指している自立援助ホームの子どもたちにとって、自分たちを支援して下さる団体の存在は、大変心強く、勇気づけられます。ご支援いただき、本当にありがとうございました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし



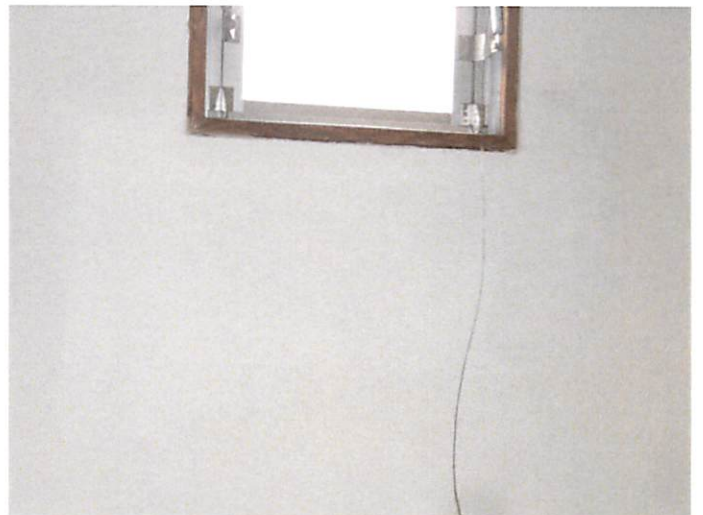
施工の様子①



施工の様子②



施工前



施工後